

英語

講座内容紹介

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

英語

A1

基礎	標準	発展

夏に固める英文法・語法
(基礎・標準)
(安田先生)

7月24日～26日
17:30～20:20

みなさんは、入試問題を解くために必要な道具をそろえるために、一生懸命に取り組んでいると思います。しかし、日ごろ使っている問題集とは違い、実際の入試問題には、どの道具を使えばよいのか、明記されてはいません。この講座では、必要な道具の選定の仕方と、その道具の使い方、手入れの仕方を学んでいきます。目標は中堅私大の入試問題が納得して解けること。一緒に頑張ろう。

英語

A2

基礎	標準	発展

夏の英文構造分析
(標準編)
(小林先生)

8月20日～22日
17:30～20:20

「英語が読めない」「訳せない」「並べられない」「正誤判定が苦手」etc.・・全ての英語の悩みの理由は「英語構文が苦手」だからです。本講座では品詞の識別と働きという超基本から解説し、最終的に「中級レベルの長文が確実に読めるスキル」に加え、「整序英作・正誤判定問題のコツ」をも会得、「英語の基礎力の完成」を目標とします。成績が伸びない初級者の人は勿論、行き詰まっている中～上級者の人を含め、英語を得意にしたい学生は誰でも歓迎します。

英語

A3

基礎	標準	発展

夏の英文構造分析
(発展編)
(小林先生)

8月20日～22日
14:00～16:50

上位大学が求めてくる英語力は「複雑な構造の英文の解析力」です。これを完璧にするために英文構造の完全理解を第一の目標としますが、加えて下地となる一般教養力・時事用語・語彙力なども重要です。本講座は独学による会得が困難なこれらの資料を付録にしました。さらに次のステップに備えて速読力・要旨把握力・未知の単語の推測法なども伝授。英語力を幅広く上昇させ、もっと偏差値の大幅なUPを目標とします。

英語

A4

基礎	標準	発展

「探究英語」頻出ジャンル別
長文読解(標準編)
(大澤先生)

8月2日～5日
14:00～16:50

根強い人気の国公立大学&競争が激化する中堅私立大学の最新の入試問題から、『アメリカの民主主義の危機』、『フェイクニュースとSNS』、『コロナ禍における挨拶のマナー』など時事性の高い社会問題や学術論文を厳選。頻出テーマを扱った英文を通して、英文法・語法の知識から英文を精読する技術&正解に至るための思考力を徹底トレーニング。なんとなく訳しているだけでは絶対に到達できない領域(=合格レベル)へ踏み込もう！

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

英語

A5

基礎	標準	発展

「探究英語」頻出ジャンル別
長文読解
(発展編)
(大澤先生)
8月11日～14日
17:30～20:20

早慶&旧帝大の最新入試問題から、『考察型エッセイ』や『コミュニケーション論』といった従来の頻出テーマに加え、『高齢化差別』、『コロナ禍での障害者の困難』など来年度以降も出題が予想される英文をピックアップ。専門用語や時事問題の背景知識を確認しながら、論旨展開を把握した上で正解へと至る過程を段階的に徹底解説。過去問の全訳片手に一人ではどうしても突破できなかった“壁”。その“限界”から先の世界を体感しよう！

英語

A6

基礎	標準	発展

「探究英語」表現力添削演習
(英作文)
(渡辺先生)
7月26日～29日
14:00～16:50

この講座では「和文英訳問題」「下線部英訳問題」の他、条件付き英文完成問題といった「準」自由英作文問題および、いわゆる「自由英作文」も視野に入れ、英語で「発信」し、読み手に理解してもらうには何が必要かを考えたい。レベルは旧帝大から中堅国公立大、および、英作文が出題される私立大を想定している。テキストによる例題学習の後、実際に指定時間内で答案を書いてもらい、回収、添削を行う。

英語

A7

基礎	標準	発展

「探究英語」表現力添削演習
(和訳中心)
(渡辺先生)
8月16日～19日
14:00～16:50

日本語訳や、下線部の内容の説明を求める問題は、国公立大の二次試験を中心に、依然として大きな部分を占めている。もちろん、文法、単語、語法の知識は必須であるが、それだけで合格レベルの答案が書ける保証はない。この講座では、文章そのものの「読み方」「どこに目をつけて読むか」を踏まえ、実際に答案を書いてもらい、題意にかかった答案の書き方を学習する。レベルは旧帝大から中堅国公立大を想定している。

英語

A8

共通テストレベル

夏の英語リスニング演習
(小林先生)
7月24日・25日
14:00～16:50

夏のリスニングは前期に学習した母音子音単位の聞き取りやリズムのルールなどを軸に、基本事項の総点検と様々な演習を行い、実戦力や耳慣れを第一の目標とします。リスニングを苦手とする人のために適宜基本事項も確認しながら丁寧に分かりやすく解説しますので、初めて勉強する人も心配は不要。日頃学習の機会が少ないリスニングをこの夏に大幅にアップさせ、二学期以降の勉強に役立てましょう。

英語

A9

共通テストレベル

夏の共通テスト
英語リーディング対策
(安田先生)
7月30日～8月1日
17:30～20:20

“設問ごとの対処法を学び、効率よく得点できるようになること”、それがこの講座の目標です。共通テスト本番では、8割突破が目標ですが、今回の授業では、6割の壁突破をターゲットにしています。また、今回は、英文を一つ一つ、楽しみながら、丁寧に読んでいきますので、英語の長文が苦手な人も、肩の力を抜いて、リラックスして、新鮮な気持ちで取り組んでください。

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

数学

B1

基	礎	標	準	発	展

夏の数学頻出分野徹底理解
〈Ⅰ・A〉
(岩崎先生)
8月6日～8日
17:30～20:20

この講座では、数ⅠAの中でも出題頻度の高い「二次関数」「図形の計量(三角比、図形の性質)」「整数」を扱っていきます。基礎問題から応用問題への橋渡しとなるような講座なので、まだまだ数学の点数が伸び悩んでいる人は是非チャレンジしてみてください！また、問題解説だけでなく実際の試験上での得点力向上に向けた戦略なども伝授します！是非一緒に、勝負の夏にしましょう！

数学

B2

基	礎	標	準	発	展

夏の数学頻出分野徹底理解
〈Ⅱ〉
(石神先生)
7月30日～8月1日
14:00～16:50

本講座は、数学Ⅱの全範囲の内容を扱う。(一部は自習問題として扱う。)基本事項をコンパクトに確認しながら、問題に対して短時間に見通しを立て、問題への的確な方針を立てうる実力を養う。この講座では、ややこしく煩雑になりがちな「三角関数」「微分法」「積分法」を中心にどのように考えると素早く正確に解けるかを勉強していく。

数学

B3

基	礎	標	準	発	展

夏の数学頻出分野徹底理解〈B〉
(山田先生)
7月24日～26日
10:30～13:20

数学Bの数列・ベクトルを扱う講座です。難しい単元ですし、「この夏でなんとか苦手を克服したい！」という受験生も多いでしょう。本講座では、基礎の再確認から始めて、典型問題をやり込んでカンペキに定着することを目標とします。扱うのは共通テスト対策としてセンター試験の問題、二次対策として中堅大レベルの入試問題です。実りの秋へ土台作りのラストチャンスです！振るって参加してください。

数学

B4

基	礎	標	準	発	展

夏の数学頻出分野徹底理解
〈Ⅲ〉
(岩崎先生)
8月11日～13日
17:30～20:20

この講座では、まだまだ数Ⅲの問題演習に不安がある人向けに頻出分野の「微分の応用」「積分計算」「積分の応用」の中でも基礎的な問題を扱っていきます。ただし、「基礎＝やさしい」ではなく「基礎＝学びの土台」だと思って1問1問丁寧に取り組んでいただきます。この講座を通して、夏以降の数Ⅲの学習が飛躍的に向上することは間違いなしです！さあ一緒に数Ⅲを得意科目にいきましょう！

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

数学	B5	基	礎	標	準	発	展

夏で差をつける
個数の処理と確率の攻略
(角田先生)
7月21日～23日
10:30～13:20

場合の数と確率は記憶すべき定理や公式がすぐぶる少ないにも関わらず「全体がぼんやりする」「得点に結び付かない」という者が多い。本講座ではこの点を踏まえ、基本事項を「深く」理解する事から始まり厳選された良問の演習を通してこのぼんやり感を払拭する。例えば順番が必要か否か、区別をするか否か、前の試行の影響を受けるか否か等の区別を明確にしていく。このセッションのテキストはかなりのボリュームだがしっかりとマスターすれば標準的な入試問題なら難なく解ける力が身に付くはず。頑張りを期待する。

数学	B6	基	礎	標	準	発	展

夏で差をつける
数列と漸化式の攻略
(石神先生)
8月23日～25日
17:30～20:20

『数列』分野は2次試験や私立の記述試験での出題頻度が高く、それが手強い問題である場合も多い。本講座では、これまでに培った基本的理解や知識を元に入試標準以上のレベルアップを目指す。主要な発展的解法パターンを網羅し、「数列」を受験に向けての強力な武器となるよう頑張ろう。テキストはかなりのボリュームだが、しっかりとマスターできれば、後は勉強量に比例して実力が身につけてくるはず。健闘を祈る！

数学	B7	基	礎	標	準	発	展

夏で差をつける
空間図形とベクトルの攻略
(山田先生)
7月27日～29日
17:30～20:20

ベクトルの1次独立、ベクトルの内積、平面図形への応用を取り上げる。多元量としてのベクトルの取り扱い方に慣れることから始まり、図形をベクトル的に把握し、図形の性質を明らかにしていくことがその主題となる。特に苦手の人が多い空間図形については、この講座内で先取りをする。空間における直線、平面の方程式、それをを用いた空間座標における「図形と方程式」を学び来期入試万全の対策を行う。理系生必須の講座である、必ず参加しよう！

数学	B8	基	礎	標	準	発	展

「探究数学」数Ⅲの攻略①
(微・積分を中心に)
(角田先生)
7月20日～23日
14:00～16:50

理系数学の最重要項目である『微分・積分』を、その根底より一気に完成を目指す。『微分・積分法』は、その根源に“無限”というものを内蔵している。その無限を引き受け、逆に育まれてきた数学である。その核心部分が、納得できればしめたもの。具体的な問題を通して、局所的な値を把握する『極限』、瞬間をとらえる『微分法』、連続量の和をとらえる『積分法』、そして変化するが故に当然表れてくる『評価という考え方』、以上をこの夏に把握すれば、後期から演習を積み上げることにより、数Ⅲが得点源となること間違いなし！

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

数学	B9	基	礎	標	準	発	展

「探究数学」数Ⅲの攻略②
(複素数平面と平面上の曲線)
(角田先生)

8月11日～14日
10:30～13:20

『複素数平面と平面上の曲線(二次曲線・媒介変数表示・極座標)』は、数Ⅲの1/3程度を占め、微積との融合問題も出題されるので、決して軽視できない必要不可欠な分野である。実際、昨年度の入試では、出題率がかなり高くなっている。また、この分野を苦手とする生徒も多いので、本講座では、「基本～標準の重要問題」を多めに選定し、解説に演習を交えながら授業を展開していく。

数学	B10	基	礎	標	準	発	展

夏に鍛える数学 I A I B 演習
[基礎標準編]
(岩崎先生)

8月14日～16日
17:30～20:20

この講座では主に共通テストに向けた対策をしていきます。特に、共通テストにおいては得点源である「数と式・集合と命題」「データの分析」「微積分」を扱っていきます。文系、理系問わず共通テストで得点が伸び悩んでいる人は是非この講座でトレーニングして下さい！また、問題解説だけでなく実際の試験上での得点力向上に向けた戦略なども伝授します！是非この講座を通して共通テストの得点力アップを目指しましょう！

数学	B11	基	礎	標	準	発	展

「探究数学」難関大演習
(角田先生)

8月11日～14日
14:00～16:50

『難関大を制するためには、頻出問題は勿論、少々手強い思考力を要する問題の解法能力を養わないと、合格は望めない。これを踏まえ、本講座では、「北大・東北大・千葉大・筑波大等」で出題される決して易しくはないが、比較的型にはまった問題＋ α 東大・京大・東工大で出題される着想力や思考力を要する少々手強い問題』の中から、重要と思われる問題を厳選し、「演習→解答へのアプローチ→再度演習→解答解説」の形式で授業を展開していく。演習量は少し多めであるが何とか頑張って攻略しよう。

国語	C1	基	礎	標	準	発	展

「探究国語」総合現代文
(高木先生)

8月16日～19日
17:30～20:20

この講座は、現代文に関する総合力を高めるための講座となります。文章の構造的な理解から背景知識の理解まで、選択式の問題から記述式の問題まで、現代文受験に必要なあらゆる事柄を指導訓練していきます。

【受講対象者】 現代文の様々な設問に強くなりたい人
記述力を養成したい人
現代文が伸び悩んでいる人

国語	C2	共通テストレベル					

夏の共通テスト現代文
(高木先生)

7月20日～23日
17:30～20:20

共通テストで基礎力の養成から実践的な問題を使った応用力の養成まで、共通テストに必要な事柄を4日間の授業の中に凝縮しています。この夏に問題演習をしてステップアップを考えている人は、この講座で指導されたことを意識して問題演習を行えば、高得点への近道となり、意義ある演習が出来るでしょう。

【受講対象者】基本から学びたい人、実践的な練習がしたい人

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

国語	C3	基	礎	標	準	発	展

「探究国語」古文読解
(高梨先生)

7月20日～23日

14:00～16:50

国立私立の古文読解の講座です。夏から始める受講生にもきめ細かに対応し、基礎固めや既習内容の再確認から中堅～上位大学に合格するための学力を養成します。必ず問われる重要古文単語や古文文法、和歌の修辞法、古典常識、私大の問う抜き出し問題や品詞分解、国立二次での記述解答力を訓練します。特に記述解答などは受験生が自身では添削が難しいものであるため、当講座の受講を強く推奨します。

国語	C4	基	礎	標	準	発	展

夏の古文常識

(江上先生)

8月6日～8日

10:30～13:20

夏期講習では、日頃なかなか授業で触れることのない古文常識を扱います。当時の恋愛観や出家、身分や位など古文読解をするうえで重要な背景知識となります。また、入試頻出だが、苦手な生徒の多い和歌や覚えたら点数に繋がる文学史も扱っていきます。私立文系から国公立大学の入試で古文が必要な生徒は是非受講してもらいたい。

国語	C5	共通テストレベル					
----	----	----------	--	--	--	--	--

夏の共通テスト古文
(高梨先生)

8月2日～5日

10:30～13:20

理文・国立私立両方の共通テスト古文のための講座です。1学期からの受講生はもちろん、夏からスタートアップする初心者を受験生にも対応した講座です。重要な古文単語や古文文法を再確認し、古典常識や和歌の鑑賞のしかた、最新の共通テスト出題傾向を解析して効率よく本番で高得点を取るための授業です。受験生のもつ古文への苦手意識を払拭させ、夏以降の受験勉強の指針にもなる大変有効な講座です。

国語	C6	共通テストレベル					
----	----	----------	--	--	--	--	--

夏の共通テスト漢文
(江上先生)

8月6日～8日

14:00～16:50

夏期講習では、文章の構成や設問のアプローチ、設問の特徴などを話していきます。

最終的に共通テスト漢文では満点を目指します。また、文構造や書き下し文などは私立大学や国公立大学の問題にも応用することができます。共通テストで漢文を使用する生徒、私立大学や国公立大学で漢文が必要な生徒は是非受講してもらいたい。

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

理科	D1	基	礎	標	準	発	展

夏の物理重要単元攻略Ⅰ
〔力学・熱力学〕
(山田先生)
8月12日～14日
14:00～16:50

前期で学んだ基礎を再確認しつつ、入試問題の攻略法を身につけます。力学ではエネルギー、運動量、円運動、単振動を、熱力学では主に熱力学第1法則、熱サイクルを扱います。
**1日目:エネルギー、運動量 2日目:円運動、単振動
3日目:熱力学**

理科	D2	基	礎	標	準	発	展

夏の物理重要単元攻略Ⅱ
〔波動・電気〕
(山田先生)
8月17日～19日
17:30～20:20

前期で学んだ基礎を再確認しつつ、入試問題の攻略法を身につけます。波動は力学波動のみ電気は電場、電位、コンデンサーを扱います。
**1日目:力学波動 2日目:ドップラー効果、電場
3日目:電位、コンデンサー**

理科	D3	基	礎	標	準	発	展

「探究物理」難関大対策
(山田先生)
8月20日～23日
17:30～20:20

前期で扱った単元を高水準で見直し、さらに、旧帝大レベルを中心とした難関大学の入試問題にチャレンジしていく。授業で扱う問題は、過去5年以内に出題されたトレンドかつ重要な問題が大半である。
**§1:力学全般 §2:波動(「光波」を除く) §3:熱力学
§4:電気(主にコンデンサー)**

理科	D4	基	礎	標	準	発	展

夏に鍛える化学徹底演習
(福田先生)
8月2日～8月5日
17:30～20:20

レギュラー授業では、『本質』を中心に解説してきました。これを柱に皆さんの化学に対する興味がわいてきたと信じております。大学入試では、興味も必要ですが、得点が獲得できてはじめて完成形となります。そこで、夏の期間を活用して、入試問題での点数の取り方を中心に講義していこうと思います。合理的に、効率よく、短期間で点数を取るための訓練講座となります。主に前期で扱った内容の、入試対策となりますので、皆さん奮ってご参加ください。

理科	D5	基	礎	標	準	発	展

「探究化学」難関大演習
(福田先生)
8月2日～8月5日
14:00～16:50

前期単元からの応用問題や他分野をまたぐ総合的な問題など、幅広く問題を扱っていく。中心となる分野は前期の復習となるが、入試化学全体として出題頻度の高い平衡に関わる問題や有機化学に関する問題なども紹介していく。

教科・講座記号・講座名・レベル

講座内容

理科

D6

基	礎	標	準	発	展

夏の理系生物
(吉澤先生)
8月23日・24日
14:00～16:50

近年、医歯薬、農獣医、理学部、医療看護系、栄養系などの大学では、生物受験者が増加し、狭き門となってきましたが、受験生物は決して暗記科目ではありません。合格するためには、内容を正確に理解し、体系的に知識を習得した上で科学的に考察し、結果を記述する能力が必要とされます。本講座では、これらの大学の志望者を対象とし、履修範囲の生物基礎・生物の頻出分野を集中的に講義解説します。本講座を上手に利用し、是非この夏を機に生物を得意科目に変え、君の合格力をパワーアップして下さい。演習問題はすべて最新の新課程の問題を用意しました。

歴史

E1

基	礎	標	準	発	展

夏のテーマ別日本史
(文化史集中学習)
(菅野先生)
8月16日～8月19日
10:30～13:20

この講座では古代～近世の文化史を扱います。入試問題における文化史の割合は3割に及び、最大のテーマ史といえるでしょう。文化史といえば仏像・絵画・寺院などの暗記をイメージする受験生が多いのですが、それだけでは高得点は望めません。具体的な作品名と同時にその作品の時期・特徴まで理解していないと解けない問題がほとんどです。講義の中で共通テストレベルから最難関大レベルまで幅広く扱い、入試問題の出題傾向を含めて、歴史的背景・意義まで全て皆さんに伝えきるつもりです。通史の授業と同様に徹底的に因果関係を重視し、暗記で終わらせない授業を展開しますので、今までと同じような気持ちで受講してくれることを期待しています。

歴史

E2

基	礎	標	準	発	展

夏のテーマ別世界史
(文化史集中学習)
(元木先生)
8月15日～8月17日
10:30～13:20

大学入学共通テストは、高校教科書の範囲内から出題されます。言い換えれば、高校教材に記載されているあらゆる題材が出題対象です。この点に関して、多くの受験生の弱点・盲点となるのが「文化史」です。ここ十数年のセンター試験の世界史では、「文化史」も必ず出題されます。多い時には、大体2割近い配点の年もありました。ということは、「文化史」を軽視している限り、高得点は望めないこととなります。この講座では、「18世紀までのヨーロッパ・中国の文化史」を集中学習します。教材は、「まとめ」と「センター試験の過去問」で構成されます。授業レベルは「大学入学共通テストレベル」を基本としますが、私大の過去問も編集する予定です。私大に重点を置く受験生にも効果的な講座です。

歴史

E3

共通テストレベル

夏の共通テスト地理
(根木島先生)
8月18日～8月20日
10:30～13:20

地理は単純な暗記科目ではありません。“系統的思考力”が問われる教科です。過去のセンター試験も今年度から始まった共通テストにおいても、出題に関しては統計、図表、グラフ、地形図、インタビューなど広範囲な資料が使われます。レギュラー授業では系統分野ごとの講義型の形式をとってきましたが、夏期講習については演習形式を中心とします。つまり過去問の徹底的な分析と演習です。例えば教科書一冊を丸暗記したとしても高得点が取れるか？と尋ねられたら私は“NO！”と答えます。問題演習を量的にこなすことこそが高得点への唯一の方法だからです。夏期講習では系統分野別に自然環境・産業地理・社会地理の近年の過去問の演習と分野ごとの出題特性や今後の対策についてお話することになるでしょう。もう一つの系統分野の「世界地誌」は後期のレギュラー授業での講義と冬期講習での演習を予定しています。